

〈記入例：（3）建築物等の用途の変更〉

第1号様式（第9条関係）

●届出書の提出日です。

（行為の着手の30日前までに届出ください。）

地区計画の区域内における行為の届出書

令和〇〇年〇月〇〇日

大垣市長 様

届出者 住所 ○〇市〇〇町〇〇番地〇
(法人名)

氏名(代表者名) 大垣 太郎 ㊞
電話番号 ○〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

●該当する届出内容に○印を記入して下さい。

都市計画法第58条の2第1項の規定に基づき、

- (1) 土地の区画形質の変更
 (2) 建築物の建築又は工作物の建設
 (3) 建築物等の用途の変更

について、次のとおり届け出ます。

●確認申請書等の申請者名（予定）を記入して下さい。

●申請者と土地所有者が異なる場合は、担当者に相談して下さい。

- 1 行為の場所 大垣市〇〇町〇〇番
 2 行為の着手予定日 令和〇〇年〇月〇〇日
 3 行為の完了予定日 令和〇〇年〇月〇〇日
 4 設計又は施行方法

●届出書は、行為の着手の30日前までに提出して下さい。

(1) 土地の区画形質の変更		区域の面積		m ²
(2) 建築物の建築又は工作物の建設	(i) 行為の種別（建築物の建築・工作物の建設）（新築・改築・増築・移転）			
	(ii)	届出部分	届出以外の部分	合計
	(iii)	m ²	m ²	m ²
	(iv)	○〇m ²	○〇m ²	○〇m ²
	(v)	地盤面から	m	
	(3) 建築物等の用途の変更	(i) 変更部分の延べ面積	(ii) 変更前の用途	(iii) 変更後の用途
		○〇m ²	店舗	事務所
地区の名称	曾根町地区			

連絡先 住所 ○〇市〇〇町〇〇番地
氏名 □□建築事務所
電話番号 (〇〇〇〇)〇〇-〇〇〇〇

●届出書の修正や適合確認書の発行時における連絡先を記入して下さい。

●なお、連絡先が届出者と同一の場合は、届出者の住所等を記入して下さい。

備考

- 届出者又は土地所有者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 届出者又は土地所有者の氏名（法人にあってはその代表者の氏名）の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができる。
- 同一の土地の区域において2以上の種類の行為を行おうとするときは、一の届出書によることができる。

添付図書（2部作成）

●正副各1部作成してください。

(1) 土地の区画形質の変更	位置図、求積図、造成計画図、その他参考となるべき事項を記載した図書
(2) 建築物の建築又は工作物の建設	位置図、求積図、配置図、立面図（2面以上）、各階平面図、その他参考となるべき事項を記載した図書
(3) 建築物等の用途の変更	位置図、求積図、配置図、立面図（2面以上）、各階平面図、その他参考となるべき事項を記載した図書

※なお、添付書類については、担当者の指示による。

図面	種類	明示すべき事項
位置図	住宅地図	方位を明示、位置を朱書き明示、縮尺（1/1000 以上）
求積図		土地の区画形質の変更の際は土地の面積（実測） 建築物の建築又は工作物の建設、建築物等の用途の変更の際は土地の面積（実測）並びに建築又は建設面積、延べ面積を明示
造成計画図		縮尺（1/100 以上）
配置図		縮尺（1/100 以上）、方位、敷地境界線、敷地内における建築物の位置、申請に係る建築物と他の建築物との別、擁壁、井戸及び合併処理浄化槽の位置、土地の高低、建築物の各部分の高さ並びに敷地の接する道路の位置及び幅員を明示。宅内排水については、雨水、雑排水を分流にし、雑排水は最終幹にて1箇所放流。建物に駐車場がある場合は駐車場を明示
立面図	立面図（2面以上）	縮尺（1/50 以上）、高さ制限ライン、北側斜線制限ラインを明示
各階平面図		縮尺（1/50 以上）、方位、間取、各室の用途を明示

●上記の添付書類に加えて以下の書類も提出して下さい。

- ・登記簿（全部事項証明書） … 要約書は不可。3ヶ月以内に発行されたもの。コピー可。
- ・字絵図（公図） … 方位を明示。行為場所を朱書き明示。コピー可。